

全クラス・全車ともアルファロメオ社製・フィアット社製(アバルト含む含む)の車輛を使用する事。 ヒストリック各クラスはレギュレーション細則を参照。

○=改造可 ×=改造不可	SR	SR 2	MR300	MR200	AR300	AR250	AR200	AR150 AB150	AR120	AR100 AB100	ARL
車両	すべての アルファ Romeo・Fiat	156以外の 3L以下全車	モデルナ2L以上 (155は2.5L以上)	モデルナ2L以下 (155は2.5L以下)	モデルナ3L以上	モデルナ2L超 3L以下	モデルナ2L以下 (155とQシスは2.5)	車種により細分化	AR150 規定車輛	すべての アルファ Romeo フィアット	すべての アルファ Romeo フィアット
タイヤ	Sタイヤまで	←	←	←	←	←	←	ラジアル タイヤのみ	レース形式 の エントリークラス 車輛規定 は AR150 に準ずる 実績ある ドライバー 不可 3位まで 入賞者は 以降この クラスへの エントリー不可 (参加3台 以下の 場合除く)	タイムアタック 形式の エントリークラス 原則的に 車輛規定 なし 実績ある ドライバー 不可 3位まで 入賞者は 以降この クラスへの エントリー不可 (参加5台 以下の 場合除く)	タイムアタック 形式の 女性専用 クラス 原則的に 車輛規定 なし
シート ※1	○	←	←	←	○ (バックは背面加へ不要)	←	←	定員数座席要 (バックは背面加へ不要)			
シートベルト	4点式必須	←	←	←	4点式を推奨	←	←	←			
消化器	装着必須	←	←	←	装着を推奨	←	←	←			
法定車検 ※2	自由 ※3	←	←	←	車検証あり ※4	←	←	←			
マフラー ※5	○	←	←	←	リマジンナ必須	←	←	← AB150は純正触媒			
エンジン ※6	○	←	←	←	×	←	←	←			
内 装 ※7	○	←	←	←	×	←	←	←			
冷暖房機器 ※8	○	←	←	←	×	←	←	←			
ファイナル	○	←	←	←	×	←	←	←			
ミッション	○	←	ドグミッション 不可	←	ギア比変更 不可	←	←	←			
コンピューター	○	←	フルコン 不可	←	←	←	←	←			
足回り	○	←	←	←	←	←	←	←			
LSD	○	←	←	←	←	←	←	←			
ブレーキ	○	←	←	←	←	←	←	←			
エアロ ※9	○	←	←	←	←	←	←	←			
ホイール	○ (リムガードはみ出し不可)	←	←	←	←	←	←	←			

※1 AR・ABクラスにフルバケットシートを装着する場合は、車検対応の背面カバーの装着が必要。

※2 AR・ABクラスは原則的に、車検証の所有者もしくは使用者とエントリードライバーが同一であること。(ただし同居親族は可)

同一車両でのダブルエントリーは、メインエントリークラスより上位のクラス、もしくはAR100・AB100・ARLとの場合のみ可能。

※3 自走車輛は、触媒装着等の道交法を遵守の事。

※4 基本的に有効な車検を有すること。検査切れ等での仮ナンバー装着は認めない。(事務局の承認がある場合は除く)

※5 ARクラス及び自走車で触媒がない場合失格となります。(純正・社外品とも可能。) AB150は純正触媒のみ可。個数の変更不可。(AB150-0除く)

※6 AR・ABクラスはエンジンの一切の加工は不可。MR200の排気量変更は、改造申請書への記載とともに、かならずMR300クラスへ変更すること。

ターボ車のタービン交換はSR・MRのみ可能とする。ただし[AR-MiTo]クラスで純正タービンはグレート'に関係なく自由に装着可能とする。(TCTにQVタービン装着等)

AB150-0以外のAB150クラスはFIAT社から新車販売時に装着されていたオリジナルタービン以外への換装は不可。

※7 AR・ABクラスの内装はアンダーコート、カーペット、ドアの内張を含め排除不可。AR150・AB150は(サーキットでの取外しも含め)シートの取外し不可。

※8 AR・ABクラスは、クーラー・ヒーターの取り外し不可。

※9 エアロパーツの装着は、パンクの際も地面につかないようにする。

追記 全車、基本灯火装置が正常に点灯する事。カップカーも前照灯装着義務) SR・MR300・MR200はロールケージ装着を強く推奨。

車輛が該当するクラスより、左にあるクラスへのステップアップは自由。(MR200適合車輛でMR300出場等)

＜MR200に関する追加項目＞ 暫定的に 159JTS2.2L、156V6-2.5L のMR200への参加を可能とする。2020年度からMito は不可。MR300へ

＜AR150詳細適合車種＞ 150-0 / ジュリア AR4C (150-0相当) / 4C 150-1 / 3.2L全車種 AR-GLT1 (150-1相当) / ジュリッタ1.75

AR-GLT2 (150-2相当) / ジュリエッタ1.4 150-2 / 156V6、GTV&SPIDER3.0、GTV2.0TB、155Q4、166(2.5.3.0) AR-MiTo (150-2相当) / MiTo

150-3 / 156TS、JTS 150-4 / 145TS、147TS、155V6、GTV2.0 AR-GT (150-4相当) / GT ※2※4 150-5 / 155TS、SPYDER2.0、146

150-6 / Qシステム、サスペンション(3.2L除く)、TCTも可 150-9 / 159.ブレイク・リターダー(939系) ※5 ※リストに無い車種は事務局に相談の上決定

※ SR・SR2・実績あるドライバーは[-R]とする。 ※2 暫定的にAR-GTクラスに3.2Lも出場可能とする。 GT2.0は4 GT3.2は1も選択可能。

2021年改訂部分赤字

※3 AB150設置に伴いAR150-8は一旦廃止。AR150-2からAR150-7を削除。 ※4 159-9・AR-GTで3.2L車で優勝した場合は後述のクラスアップ推奨。(参加台数が少ない場合除く)

＜AB150詳細適合車種＞ AB150-0 / オリジナル7ピンを交換のアルト AB124 (150-0.5相当) / アルト124 AB150-1 / 速い実績のアルト(124除く)

AB150-2 / アバルト500・グランデポイント AB150-8 / ポイントHGTアバルト等 ※SR・SR2・実績あるドライバーは「-R」とする。※リストに無い車種は事務局に相談の上決定

＜クラスアップ＞車輛が該当するクラスより数字の少ないクラスへの参加は原則自由。（AR150-3の車輛でAR150-2出場。AR150-6の車輛でAR150-3出場等。）

※ AB150クラス内でのクラスアップも可能。また、AB150からARC (AR250・AR300・MR300・SR2・SR等) への移行も可能とする。(ALFA ROMEO CHALLENGE賞典となります。)

※ ただし150-9のJTSは150-4、3.2Lは150-1以上とする。 AR-GTの2.0は150-4、3.2Lは150-1以上とする。

※ 150-9・AR-GTに限り、シーズン途中でクラス変更の場合、それまでに獲得したポイント×0.8を変更したクラスへ移行可能とする。(端数が出た場合は切り捨て) 移行は本人からの申請があった場合のみ。また、その参加者が移行したクラスで統一戦参加権利獲得の場合、移行したクラスの参加可能枠が一人分増加する。

※ 年間実績によりレギュレーションに関係なく事務局の判断によるクラスアップの場合がある。